

## 研究名：当院 NICU・GCU に入院した児の骨折リスクに対する看護の実際

### 1. 研究の目的

小さく生まれた赤ちゃんは未熟性により骨折リスクが高いと言われています。当院 NICU では「骨折予防バンドル」を作成し、それを用いて骨折のリスクを評価しています。本研究では、骨折リスクに対する効果的な看護介入を明らかにすることで、今後の看護に生かしていきたいと考えています。

#### ○骨折予防バンドルとは…

出生体重 1500 g 未満の患者さんを対象として、採血・レントゲン検査の結果や内服薬等の情報、患者さんの泣き（啼泣）や動き（体動）をもとに点数化して骨折のリスクを評価するものです。

### 2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 2020 年 9 月 1 日～2024 年 9 月 30 日までに出生された、出生体重 1500g 未満の方
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～2027 年 3 月 31 日
- ③ 研究方法：対象患者さんのカルテより、「骨折予防バンドル」の運用開始から 2 年間の情報を収集します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ①情報：出生週数、出生体重、採血結果、レントゲン写真、内服薬、啼泣・体動の頻度 等
  - ②情報の利用開始日：2025 年 3 月 1 日～
- ※患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

### 4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報は、氏名およびカルテ番号が含まれます。
- 2) 本研究で取り扱う患者さんの情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 3) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計

画書に記載された所定の時点で破棄します。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 志田萌絵

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 NICU・4階 GCU 看護師 志田萌絵

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：3402）